

みな様のご支援で、本年度も事業が継続できています
関係者の総合力で、4回目の ADI 認定試験「合格！」



Assistance Dogs International, Inc. (ADI) は、現在、世界154補助犬(盲導犬・聴導犬・介助犬)育成団体が加盟する最大の補助犬の国際機関です。ADIは、補助犬に関する標準化された訓練方法やプログラムの認定、情報共有、最良の実践の促進などを通じて、補助犬業界の発展を支援しています。10月末から3日間、日本聴導犬協会は4回目となるADI認定試験(5年毎)を受験。認定試験官は、ADIから派遣された1名(USA)と研修試験官1名(NZ)。英語通訳、手話通訳

▲「ビューティフル！」聴導犬&介助犬ユーザーへの評価▼事務局長面接。契約書のチェック



審査:介助犬訓練方法



関係者10名へのインタビュー



を手配し2023年10月31日より11月2日まで東京都八王子と長野県宮田村にて3日間終日のスケジュールで実施。第1日目:子犬育てボランティア(ソーシャライザー)や聴導犬・介助犬ユーザーへの面談と同伴先での管理やパートナーシップ。ユーザーさんの管理能力や協会への理解について「ビューティフル」の高評価を頂きました。第2日目:協会施設内ツアー、施設内安全確認、及び、以下の6セッション担当者への面談と日常業務ファイル、マニュアル等の確認(一部実地含む)、①組織運営、②スタッフの教育、専門能力開発、およびトレーナーの基準、③クライアントサービス、④候補犬の供給、⑤犬(子犬)の訓練と行動と実地見学、⑥犬の健康福祉、候補犬の生活環境 第3日目:会長、理事、訓練部長、事務職員、研修生への面談。どの段階にも「グレート」「エクセレント」、結果は2023年12月です。今回のADI更新試験もご支援者様、応援くださるみな様、聴導犬・介助犬ユーザーのみな様、ボランティアのみな様、スタッフと協会犬たちの惜しみないご協力の賜物と心より感謝致します。